

2025年2月期第2四半期(中間期) 決算説明資料

株式会社東京個別指導学院
(東証スタンダード 4745)

2024年10月11日

取り組むべき重点課題を着実に実行中

1

個別指導事業の教室価値向上への取組み強化

- 生徒一人ひとりの目標達成、成果実現のための品質向上を目指した教室での面談力、提案力が向上したことで、退会数、退会率が改善
- マーケティング改革の継続推進により問い合わせが回復し入会者が増加
- 新規開校を再開（勝どき、小岩）、一方、拠点収益改善へ既存統合（町田）

2

教務コンテンツの開発・仕組み化

- 環境変化への対応力を強化、これまでのプログラムのブラッシュアップと新規プログラムの開発（公立高校受験対策を強化したオプションサービスを9月よりリリースなど）
- 私立高での校内塾事業は、対象を拡大

3

経営体制の強化

- ベネッセグループ各社と連携を強化することで得られるグループシナジーを活かした当社独自の競争優位により、変革スピードを早める経営体制へ
(意思決定と強烈的な実行の両面で質とスピードを高めるため、9月より執行役員体制へ)

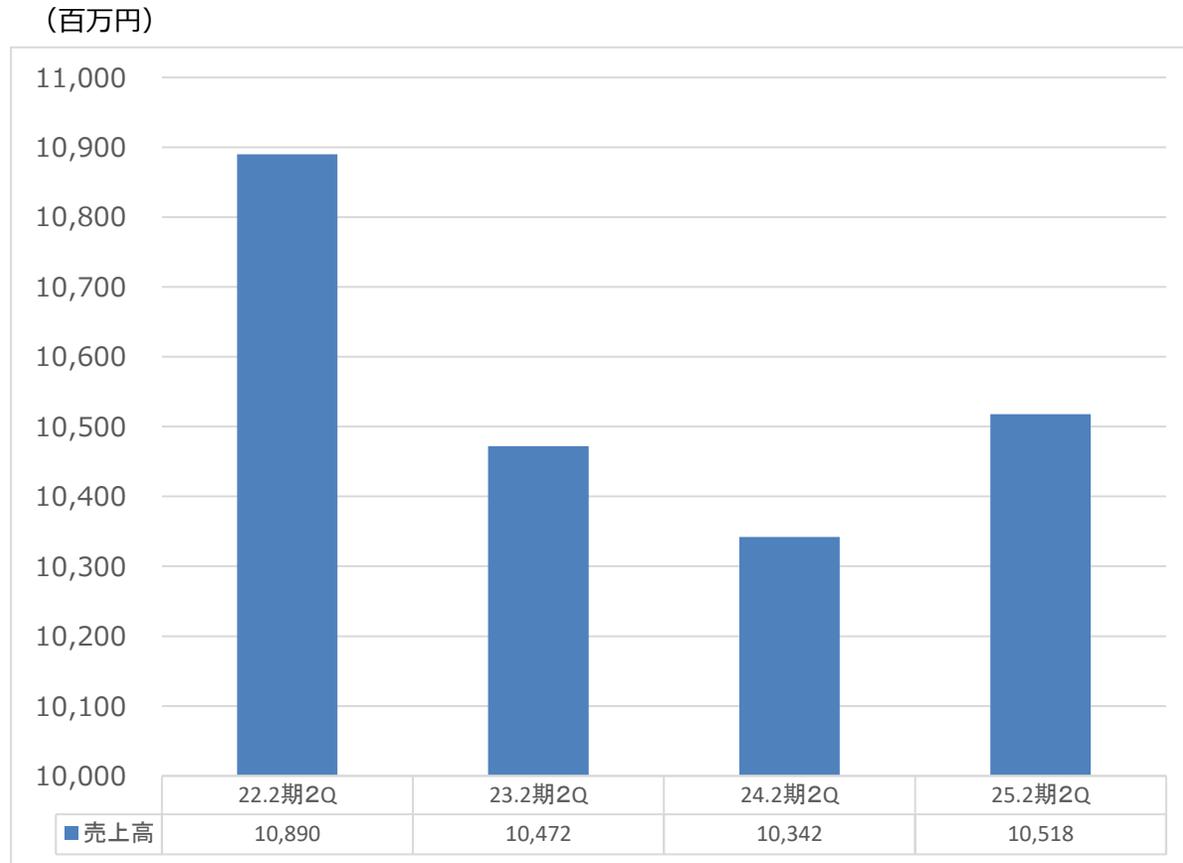
業績の前年同期比較

(百万円)

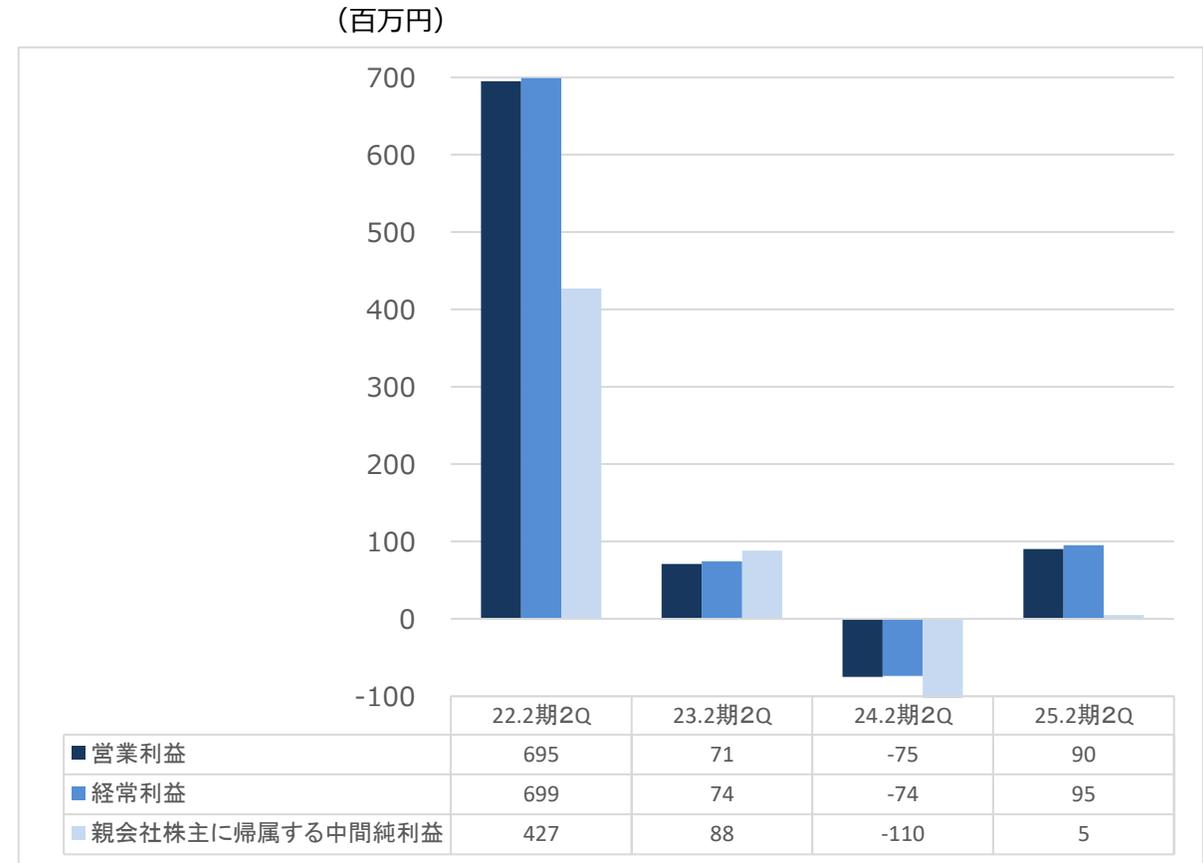
	FY24第2四半期(中間期) (今期)	FY23第2四半期(中間期) (前期)	対前年同期 増減	対前年同期 比率
売上高	10,518	10,342	+176	101.7%
売上原価	6,903	6,852	+50	100.7%
売上高原価率	65.6%	66.2%	▲0.6Pt	-
売上総利益	3,615	3,490	+125	103.6%
売上高総利益率	34.4%	33.8%	+0.6Pt	-
販売費及び一般管理費	3,524	3,566	▲41	98.8%
売上高販管費率	33.5%	34.5%	▲1.0Pt	-
営業利益	90	▲75	+166	-
経常利益	95	▲74	+169	-
親会社株主に帰属する 中間純利益	5	▲110	+115	-

第2四半期(中間期)売上高、利益は前年同期を上回る

第2四半期(中間期) 売上高 経年推移



第2四半期(中間期) 利益 経年推移



増減の要因

売上高

前年同期比 +176百万円(同 101.7%)の増収

- ・前年からのマーケティング改革による効果により、問合せが回復し入会者数が増加
- ・継続向上により、退会数、退会率が改善傾向

売上原価

前年同期比 +50百万円(同 100.7%)の増加

- ・教室コミュニケーションツールの導入による増加
- ・優秀な人財確保のための教室人件費の増加
- ・講師配置の効率化、拠点の統廃合等によるコスト削減

販管費

前年同期比 ▲41百万円(同 98.8%)の減少

- ・システム保守費及び外注費用効率化などによるコスト削減
- ・マーケティング改革による効率化を進めながら、生徒獲得に向け広告宣伝費への投資を増加
- ・本社人員増に伴う人件費の増加

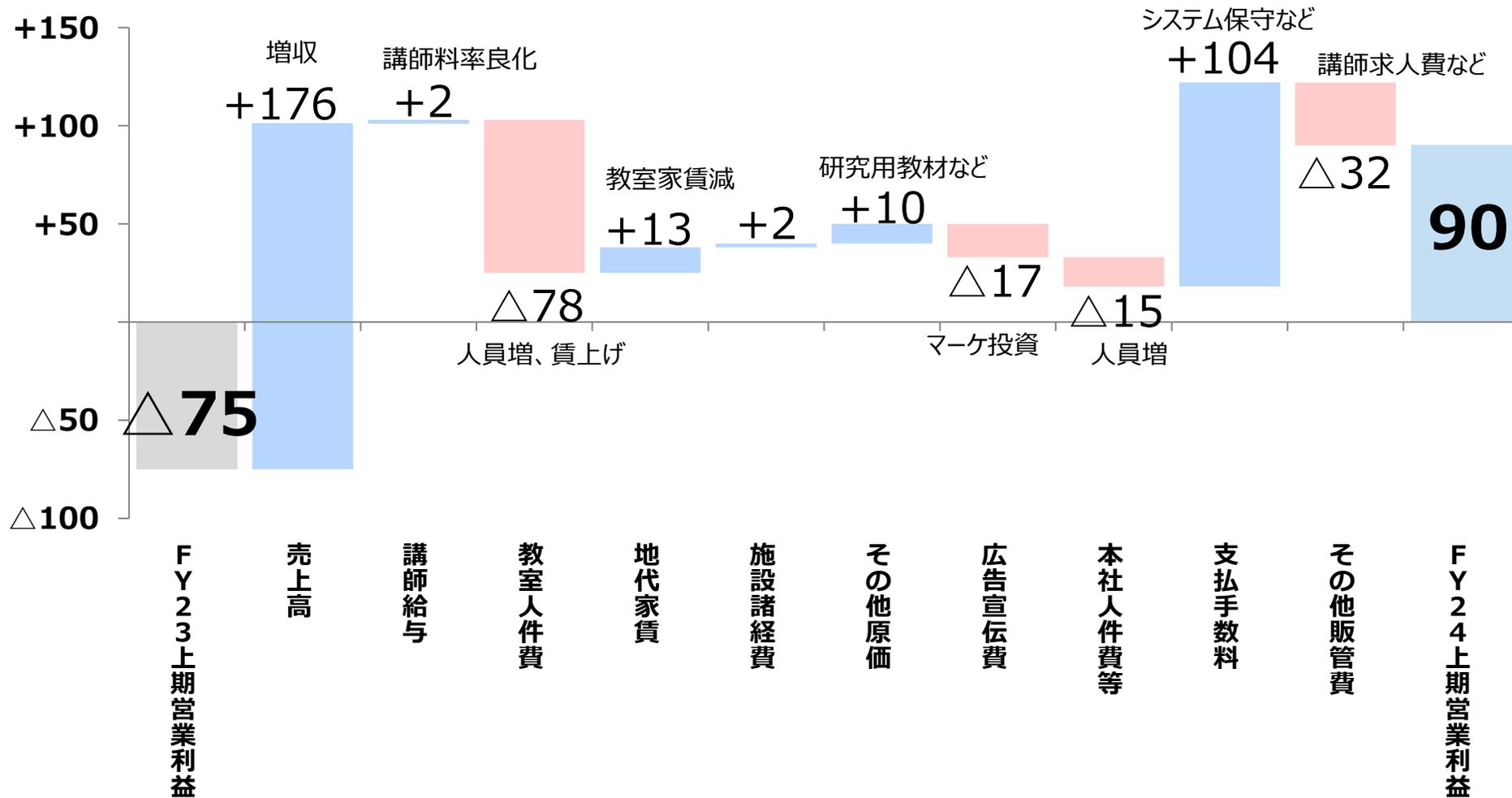
営業利益

前年同期比 +166百万円の増益

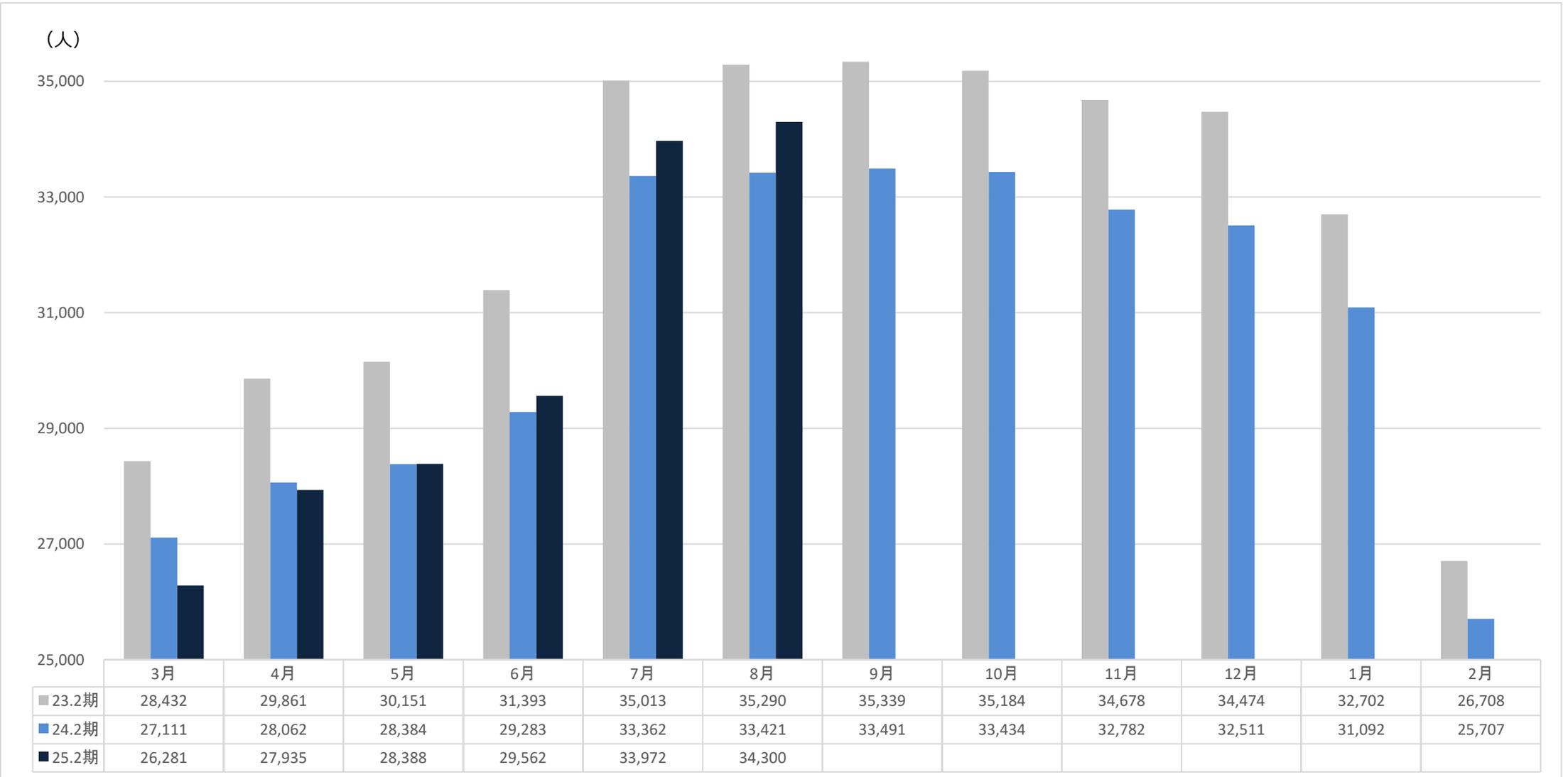
増収、コスト効率化で前年同期比増収増益

【2025年2月期 中間期 前年比較】

(百万円)

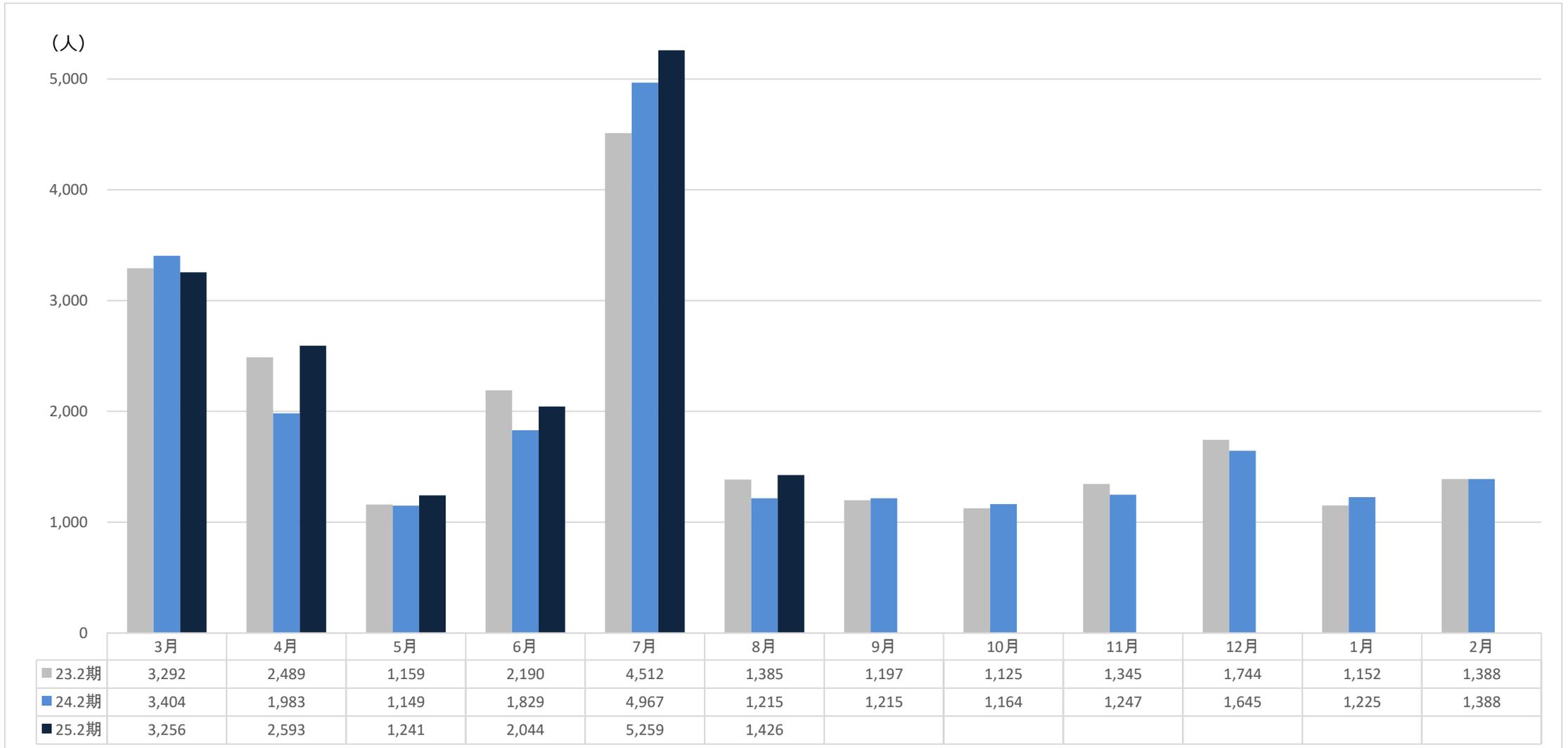


月末生徒数はFY23を上回り、FY22に迫る。



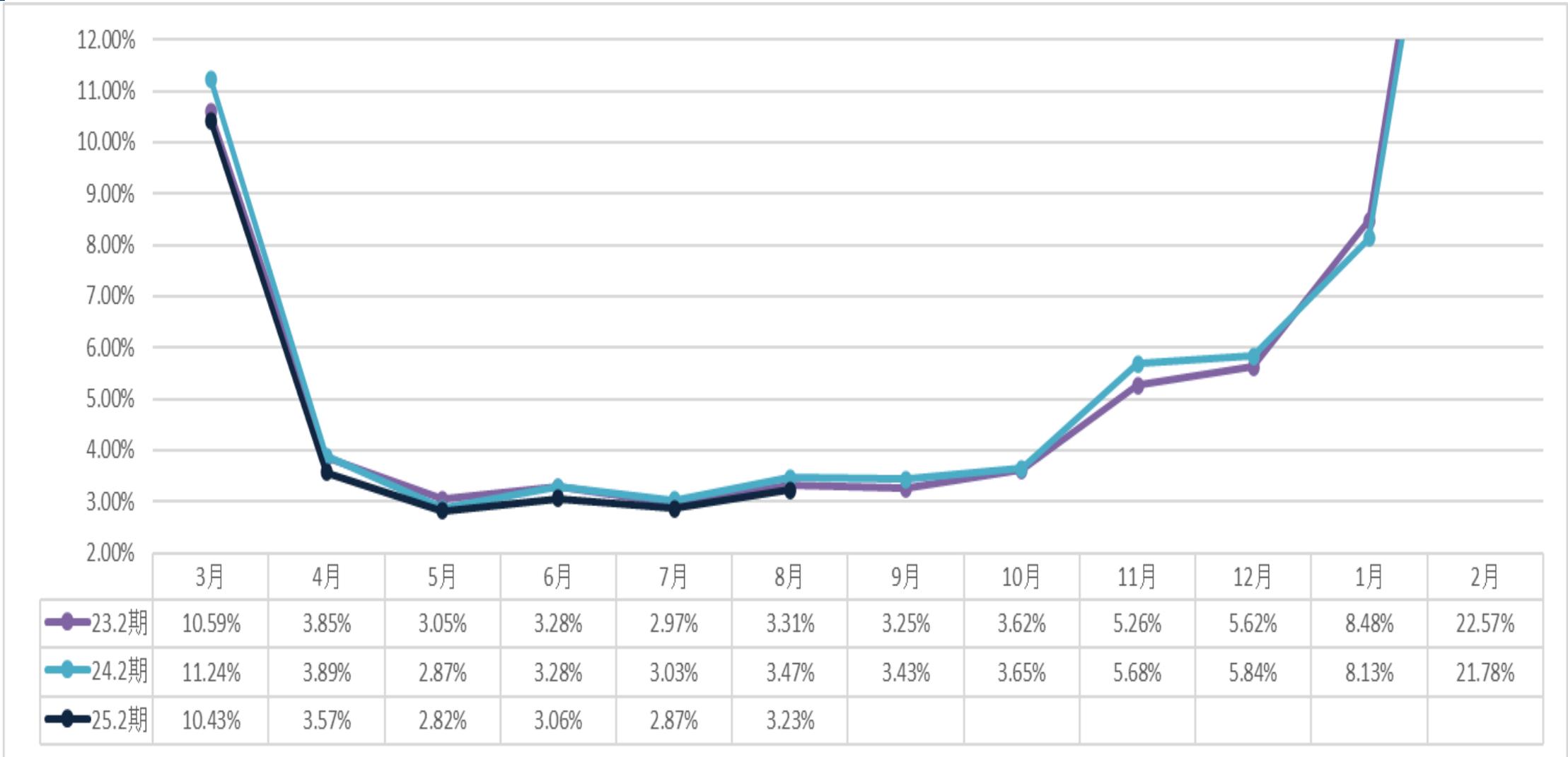
※個別指導部門のみの月末在籍生徒数

入会者数はFY23を上回り、FY22並みで推移



※個別指導部門のみの入会者数

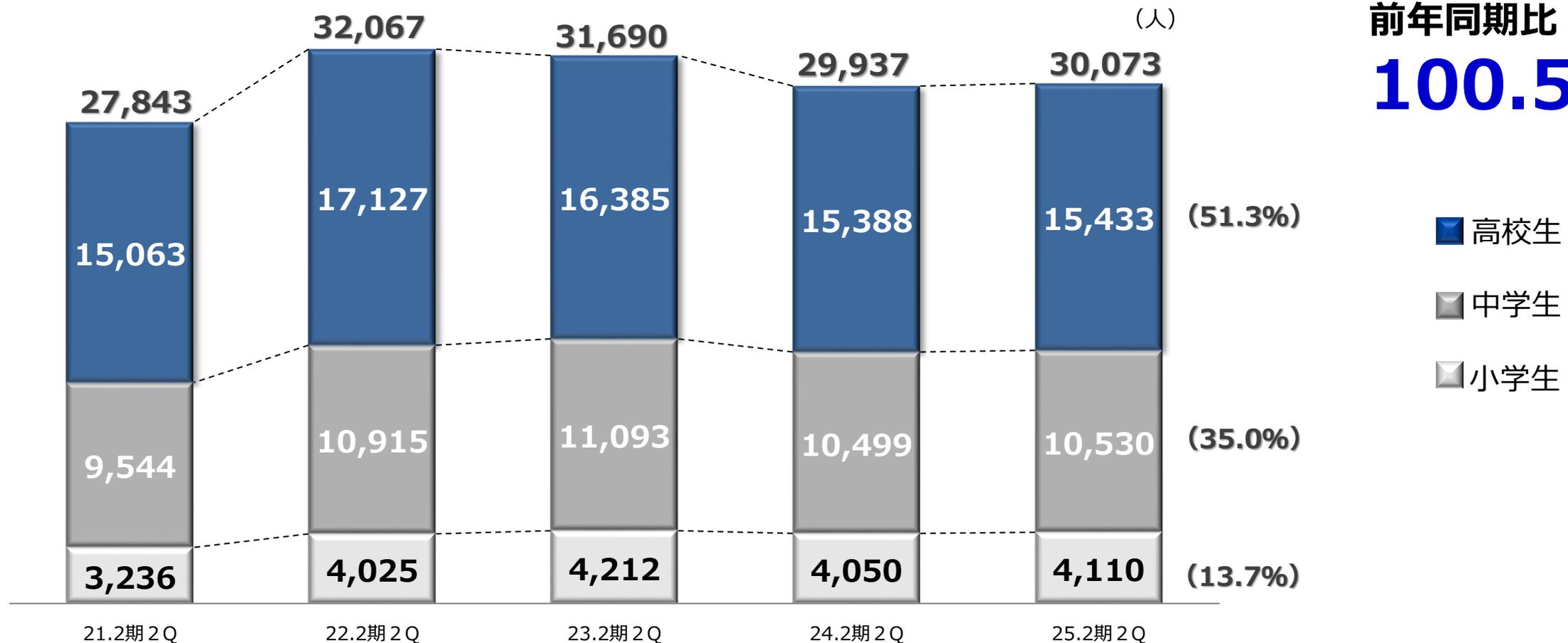
退会率は過去2年と比べ良化傾向



※個別指導部門のみの退会率

学生区分毎の在籍構造に変化なし

【期中平均生徒数（学生区分別）】



第2四半期(中間期)期中平均在籍数の前年同期比：高校生100.3%/中学生100.3%/小学生101.5%

直営で267教室を展開

期首	新規開校	統合	中間期末
266教室	2教室	1教室	267教室※

※東京:117教室、神奈川:51教室、埼玉:22教室、千葉:18教室、愛知:8教室、大阪:24教室、兵庫17教室、京都:4教室、福岡:6教室

2024年度 新規開校教室

勝どき教室（東京都）
2024年3月23日

小岩教室（東京都）
2024年3月23日

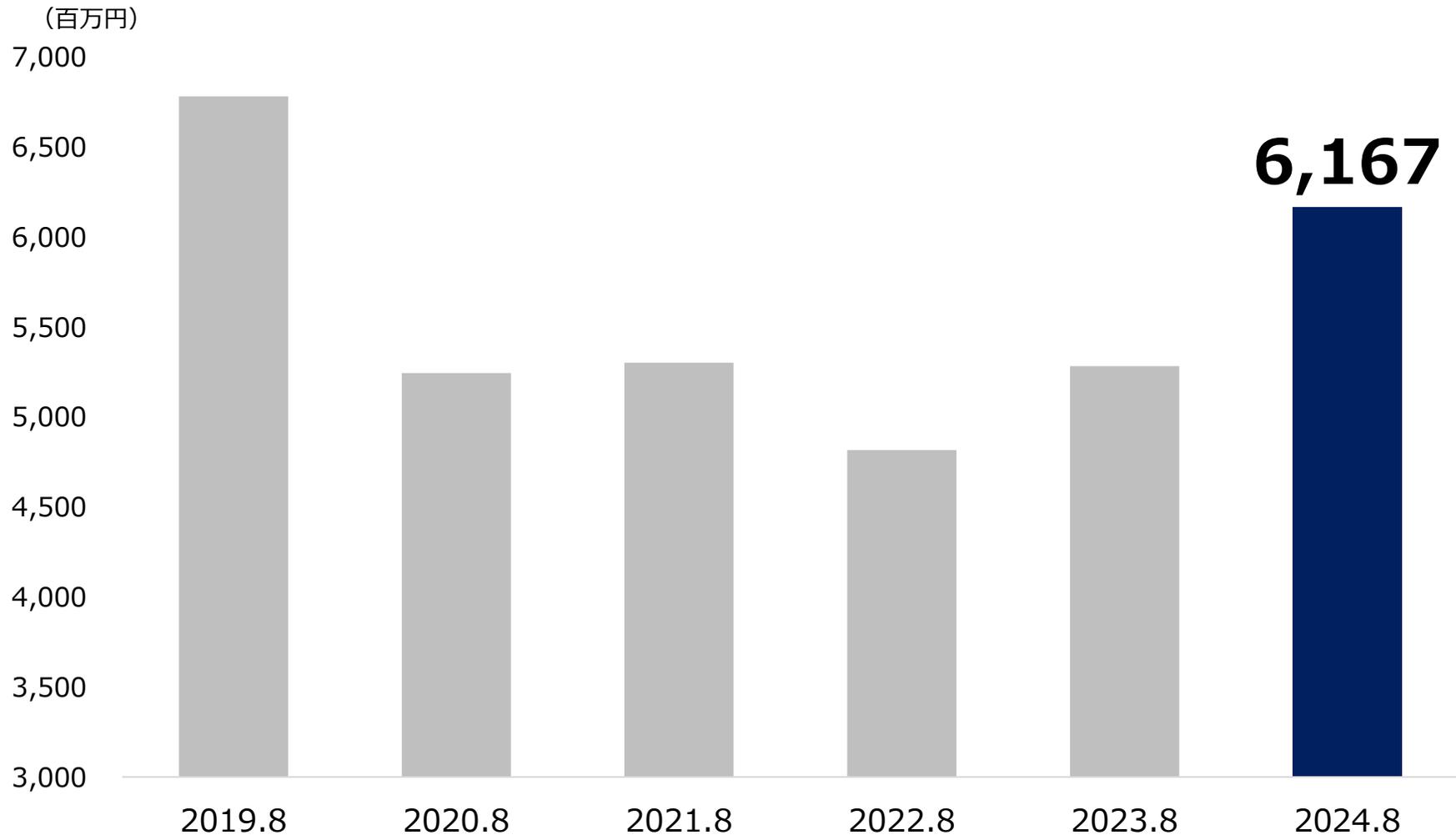
2024年度 統合教室

町田ターミナル口教室 + 町田教室(東京都)
2024年3月

◆2024年度は年間5教室の新規開校計画

財務の健全性を維持

【中間期末現預金残高の推移】



通期業績予想の変更は無し

(百万円)

	FY24(連結) 予想	前期差額	前期増減率	FY23(連結) 実績
売上高	21,797	+136	100.6%	21,661
営業利益	1,271	△337	79.1%	1,608
売上高営業利益率	5.8%	△1.6pt	-	7.4%
経常利益	1,273	△342	78.8%	1,615
親会社株主に帰属する 当期純利益	757	△202	78.9%	959
売上高当期純利益率	3.4%	△1.0pt	-	4.4%
1株当たり当期純利益	13.95	△3.72	-	17.67

 東京個別指導学院